

学校感染症等に係る登園に関する意見書（登園許可書）

氏名 (男・女)  
生年月日 西暦 年 月 日 生まれ

下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、 月 日以降の登園が可能であると判断しました。

第1種感染症  ( ) [治癒]

第2種感染症  麻疹 [解熱後3日経過]  風疹 [発疹消失]  
 水痘 [すべての発疹の痂皮化]  咽頭結膜熱 [主要症状消褪後2日経過]  
 流行性耳下腺炎 [耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現したあと5日経過し かつ全身状態が良好]  
 百日咳 [特有の咳が消失 または 5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了]  
 結核 [感染のおそれなし]  髄膜炎菌性髄膜炎 [感染のおそれなし]

第3種感染症  流行性角結膜炎  急性出血性結膜炎

[感染のおそれなし]  腸管出血性大腸菌感染症(\*) (\* 便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的である。

コレラ  細菌性赤痢  腸チフス  パラチフス

◆第3種その他の感染症 [①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの]

- ① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎（溶連菌感染症）
- ② アデノウイルス感染症
- ③ 感染性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの）
- ④ 急性細気管支炎（主としてRSウイルス感染によると考えられるもの）

[その他、個人の療養効果を重視した感染症]

マイコプラズマ感染症/異型肺炎・単純ヘルペス歯肉口内炎・带状疱疹

いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登園は不適切であると判断します。

血液・粘液を含む便 この24時間以内に複数回の嘔吐 原因不明の発しん  
よだれを伴う口内炎・口内炎 発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛  
がんこな咳嗽 唾液腺の腫大

[ その他の意見： ]

西暦 年 月 日

医療機関名：

診察医師（診察した医師に限る）